

平成24年度第二回防災会議 会議録（要約）

1 出席者 出席者名簿のとおり

2 日 時 平成25年3月28日（木） 14：00から15：25まで

3 場 所 市役所会議棟101会議室

4 議 題 柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害等対策編）の見直しについて

5 配布資料

資料1-1：柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害等対策編・資料編）の修正の概要について

資料1-2：柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害等対策編・資料編）修正案

資料1-3：柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害等対策編・資料編）修正箇所一覧

資料1-4：〔報告資料（1）〕津波対策に係る経過と今後の予定について

資料1-5：〔報告資料（2）〕原子力災害対策に係る経過と今後の予定について

資料1-6：〔報告資料（3）〕平成24年度原子力防災訓練の結果について

資料1-7：〔報告資料（4）〕平成24年度の災害発生状況について

資料1-4：〔報告資料（5）〕平成25年度柏崎市総合防災訓練について

6 開会挨拶

（会長：市長）

防災会議委員の皆様には、年度末のお忙しいところ防災会議にご参集いただきましてありがとうございます。また、日ごろ防災行政にご協力をいただき、感謝申し上げます。

本日の議事は、会議次第にありますとおり「柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害対策編）の見直し」についてであります。

ご案内のとおり今回の修正案は、丸二年という月日が経過した東日本大震災を教訓とする国の防災基本計画の修正、新潟県地域防災計画の修正を踏まえ、複合災害や大規模広域災害を想定し、避難・避難受入れ等をはじめとする自治体間及び関係機関の相互応援、救急・救命活動体制の整備、災害情報の収集・伝達・共有の促進、被災者・避難者の対応改善、災害の教訓の伝承などといったポイントについて、必要な事項を加筆修正したものであります。

また、今後の災害対策では、改めて大規模の災害が発生した場合を想定し、本市の地域住民が広域避難することなどを捉えながら、他の地方公共団体や関係機関との相互応援体制を構築していくことが非常に重要になることから、「神奈川県秦野市」と平成25年1月

21日に、「災害時等の相互応援に関する協定書」を締結いたしました。

なお、後ほどの報告事項にあります、今回の修正案において、「津波対策」につきましては、皆様も報道等でご存知のように、新潟県が実施している津波浸水想定に誤りがあり、新潟県地域防災計画においてこの部分の修正がまだ反映されていないことから、その内容は含んでおりません。この部分につきましては、平成25年度に県と協議を進めながら、修正案を策定してまいりますので、ご了承いただきたいと思います。しかしながら、市としましては計画修正とは別に、継続的に津波対策の検討を進めており、平成25年度はいくつかの事業を企画しております。この部分については、後ほど、報告事項としてご説明させていただきます。

原子力防災計画の見直しに関しては、市では、昨年10月に修正をいたしましたが、原子力規制委員会による原子力防災指針の見直し作業が継続されており、多くの課題が先送りされておりますので、今後、その改定状況を踏まえ、新潟県、県内市町村及び関係機関と協議・検討を行い、連携を図りながら実効性ある原子力防災計画を作り上げていきたいと考えています。

また、今回の原子力防災訓練は、原子力防災計画の見直し途中での実施となりましたので、訓練での検証結果や参加住民の皆様のご意見等を踏まえ、今後の原子力防災対策に反映したいと考えております。

以上申し上げた津波対策の抜本的な強化及び原子力防災計画の抜本的な見直し作業については、国、県の状況などを含めまして、後ほどご報告させていただきたいと思います。

また、今冬においては、4年連続の豪雪となり、本年2月22日には、高柳町地域を対象に「災害救助法」が適用となりました。豪雪による災害救助法は、3年連続であります（昨年は「全市適用」）。この豪雪を含む、今年度の災害発生状況についても、後ほどご報告させていただきます。

限られた時間ではありますが、委員の皆様からぜひ忌憚のないご意見等をいただきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。以上、私のあいさつとさせていただきます。

7 新たな委員の紹介

事務局より、新たな委員の紹介。

- ・ 柏崎建設業協同組合 理事長
- ・ 柏崎市コミュニティ推進協議会 会長

8 議事等

■議事：柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害等対策編）の見直しについて
（事務局）

事務局より、柏崎市地域防災計画（震災対策編・風水害等対策編）の見直しに係る説明。

※平成25年2月5日から同3月5日まで実施した計画修正案に係るパブリックコメン

トについて、意見がなかったことについても併せて報告。

[質疑・意見等]

なし

(会長)

只今ご説明させて頂きました柏崎市地域防災計画（原子力災害対策編）の修正案につきまして、提案のとおり承認することについて、ご異議ありませんでしょうか。

(委員)

異議なし

(会長)

ありがとうございます。ご承認を頂いたということで手続きをさせていただきます。
なお、計画における、市内部組織等に係る部分は、4月1日からの運用となることをご承知おきいただきたい。

■報告事項

(1) 津波対策に係る経過と今後の予定について

事務局より、「津波対策に係る経過と今後の予定について」に係る報告。

[質疑・意見等]

なし

(2) 原子力災害対策に係る経過と今後の予定について

事務局より、「原子力災害対策に係る経過と今後の予定について」に係る報告。

[質疑・意見等]

なし

(3) 原子力防災訓練の結果について

事務局より、「原子力防災訓練の結果について」に係る報告。

[質疑・意見等]

なし

(4) 平成24年度の災害発生状況について

事務局より、「平成24年度の災害発生状況について」に係る報告。

[質疑・意見等]

なし

(5) 平成25年度柏崎市総合防災訓練について

事務局より、「平成25年度柏崎市総合防災訓練について」に係る報告。

[質疑・意見等]

なし

■その他報告事項

(委員：柏崎市男女共同参画審議会)

事務局より説明のあった修正の概要中、「男女共同参画の視点への配慮」において、修正箇所として記載されている被災者としての女性への配慮のほか、様々な場面における、企画・計画等の立案等の段階で、女性の視点を取り入れてもらいたい。また、防災会議委員にも、もっと多くの女性の登用を検討いただきたい。

昨今では、「災害と女性」というのがキーワードである。現在、内閣府では、「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」についてパブリックコメントを実施中であり、5月にも公表される見通しである。今後の検討材料としていただきたい。

(事務局)

内閣府が公表する指針を踏まえて、今後検討していくこととしたい。計画の修正そのものは簡単であるが、それらに実効性を持たせることのほうが重要である。今後更に検討を進めていきたい。

(委員：かしわざき男女共同参画推進市民会議)

男性は「母乳の代わりにミルクがあれば良い」という声を良く耳にするが、子供によっては、ミルクのメーカーが変わるだけでも下痢したり、また母乳でなければダメだというケースもある。これらのことをはじめ、細々とした点について、この防災会議と市民団体等の間で議論する場があれば良いと考える。

(会長)

今ほど頂戴した意見を踏まえ、今後の計画等の修正作業に当たるよう検討していきたい。

(委員（代理出席者）：柏崎市刈羽郡医師会)

医師会の総会時に、災害時医療マニュアルを作成したが、先生方からはヨウ素剤に関する質問が出ている。ヨウ素剤の配布については、県の指示案件であるが、ヨウ素剤そのものは簡単に入手できる状況になっている。市として配布方法や持参方法などに係る方針を示して欲しい。

通常災害時における医療施設の対応は、各施設で対応策が概ね準備しているが、原子力災害時の対応は想定出来ていない。原子力災害時にはDMATも来ないであろうし、実際福島県の事例もそうであった。島根県（松江市）では、既に原子力災害時における医療機関の対応策が出来ていると聞く。早急に市でも取組む事はできないのか。なお本件については先般防災・原子力課に対し問題提起済みである。

(事務局)

安定ヨウ素剤につきましては、先般、国の原子力災害対策指針で事前配布の方針が明確になりましたが、その配布等については細々な問題を抱えております。ヨウ素剤は薬でありますから、住民に対する十分な説明も含め取組む必要があり、また、これは県と連携し

なければ対応できない問題ですので、県と共に検討して参ります。

先般医師会様から原子力災害時における福祉施設、病院施設の対応について、島根県の取組みを含めたご意見をいただき、これを受け、県の方に照会させていただきました。県では、ワーキンググループを立ち上げて、災害時要援護者対応、特に施設の入所者について、今後、具体的な避難方法等について施設管理者の皆様とよく相談した上で対応していかなければならないとの認識であり、私共もそのように考えております。被ばく医療、病院、施設につきましては、一応県の役割となっており、市はこれに協力するという事になっております。県の方針が決まらないと中々前へ進めない状況でございます。災害時要援護者対応は最も心配しているところでありますが、県が方針を示すまでもう少しお時間を頂きたいと考えております。

(委員：原子力規制委員会原子力規制庁柏崎刈羽規制事務所)

ヨウ素剤については、国の具体的な検討が遅れておりご迷惑をお掛けしております。原子力災害対策指針が10月31日に策定され、2月27日の一次改訂で事前配布の考え方は出たのですが、具体的な配布、服用方法については、次の指針改訂予定である4月に向け、現在規制委員会の検討チーム内で継続審議中です。

併せて、緊急時モニタリングのあり方についても、現在の指針ではこの具体についても抜けておりますので、これらも次の改訂に向け検討中で、それを踏まえて計画の方も対応していただきたいと考えております。

9 閉会挨拶等

平成25年度は、津波対策及び原子力対策に係る計画修正を年度途中に実施する予定ですので、よろしくお願いします。重要なことは、修正された防災計画の内容を市民に十分理解していただくことだと考えておりますので、今後、その理解活動に積極的に取り組んでまいります。なお、その一環として、総合防災訓練や津波セミナー等、防災関係のトピックスが盛りだくさんでありますので、各委員及び関係機関からも、御協力いただくようお願いいたします。

以上をもちまして、平成24年度第二回柏崎市防災会議を終了いたします。年度末のご多忙のなか、ご出席いただきましてありがとうございました。

(閉会)

平成24年度第二回柏崎市防災会議 出席者名簿

区分	機関名	役職	備考
会長	柏崎市	柏崎市長	
2号	新潟県柏崎地域振興局	局長	
3号	柏崎警察署	署長	
4号	柏崎市教育委員会	教育長	
5号	柏崎市	消防長	
6号	柏崎市	副市長	
6号	柏崎市	危機管理監	
6号	柏崎市	市民生活部長	
6号	柏崎市	総合企画部長	
6号	柏崎市	財務部長	
6号	柏崎市	福祉保健部長	
6号	柏崎市	産業振興部長	
6号	柏崎市	都市整備部長	
6号	柏崎市	高柳町事務所長	
6号	柏崎市	ガス水道局長	
6号	柏崎市	会計管理者	
6号	柏崎市	教育部長	
6号	柏崎市	議会事務局長	
7号	株式会社新潟日報社柏崎支局	支局長	
7号	柏崎建設業協同組合	理事長	
7号	柏崎市ハイヤー協会	会長	
7号	株式会社柏崎日報社	代表取締役社長	
7号	株式会社柏新時報社	社長	
7号	越後タイムス社	編集発行人	
7号	株式会社柏崎コミュニティ放送	統括部長	
7号	社会福祉法人柏崎市社会福祉協議会	会長	
7号	原子力規制委員会原子力規制庁柏崎刈羽原子力規制事務所	所長	
7号	柏崎市コミュニティ推進協議会	会長	
8号	柏崎市男女共同参画審議会	会長	
8号	かしわざきし男女共同参画推進市民会議	会長	
7号	柏崎市刈羽郡医師会	(会長)	代理出席
7号	柏崎商工会議所	(副会頭)	代理出席
7号	東日本旅客鉄道株式会社新潟支社柏崎駅	(駅長)	代理出席
7号	東日本電信電話株式会社新潟支店	(災害対策室長)	代理出席
7号	東北電力株式会社柏崎営業所	(所長)	代理出席
7号	越後交通株式会社柏崎営業所	(所長)	代理出席
(以下、欠席委員)			
1号	国土交通省北陸地方整備局長岡国土事務所柏崎維持出張所	所長	
5号	柏崎市消防団	団長	
6号	柏崎市	西山町事務所長	
7号	新潟県厚生農業協同組合連合会柏崎総合医療センター	病院長	
7号	柏崎農業協同組合	経営管理委員会会長	
7号	日本通運株式会社中越支店柏崎営業所	所長	
7号	新潟県トラック協会柏崎支部	支部長	